



令和3年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎ Kids NO. 10

令和3年6月9日

文責:校長 神尾孝弘

水泳シーズン開幕！～プール開き～

6月7日（月曜日）。プールの水も満水となり、子どもたちが待ちに待ったプール開きが行われました。各学級の代表が「水泳学習のめあて」をみんなの前で発表しました。体育主任の先生からは、安全に充実した水泳学習が行われるように、プール使用のきまりや水泳学習の心構え等の説明がありました。子どもたちは、真剣な表情で説明を聞いていました。プールのきまりをしっかりと守り、目標をもって水泳学習に取り組むことでしょう。



5校時目は、さっそく5、6年生がプールに入りました。夏のような太陽の下で、プールには子どもたちの元気な歓声が響き渡っていました。これから水泳シーズンが始まります。一人一人が目標に向かって練習に取り組み、泳力を向上させていくことを期待しています。



【川俣町青少年の主張大会 ～とても立派な発表でした～】



6月5日（土曜日）。第32回川俣町青少年の主張大会が中央公民館で開催されました。本校からは、6年生の菅野爽さんが学校代表として参加しました。環境を守るために自分たちができることは何かをテーマに、調べたことや実践したこと、考えたことなどをとても立派に発表できました。発表の後は、会場からたくさんの拍手が送られました。爽さんの考えや思いは、来場していた町民の皆さんにしっかり届けられました。

こうして、自分の生活の中から課題を見つけ、その解決方法を考え、文章にまとめて発表する。その一連の学習活動が自己表出につながっていきます。爽さんをはじめ、町内の児童生徒のしっかりした考えを聞き、感心するとともに、とても頼もしく感じた主張大会でした。



【租税教室 ～税の仕組みを教わりました～】

6年生の社会科で、租税教室が行われました。福島法人会青年部から、本校のPTAでもある蓮沼さんが来校し、税の仕組みや必要性などを分かりやすく教えてくださいました。誰もが暮らしやすい社会にするために税金が活用されていることを、子どもたちは学習しました。そして、自分に身近なところでも、様々なことに税金が使われていることを理解し、租税の大切さを感じ取っていました。子どもたちへのご支援、ありがとうございました。

